

平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月12日

上場会社名 中日本興業株式会社 上場取引所 名
 コード番号 9643 URL <http://www.nnk-cinema.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 服部 徹
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部担当経理部上席部長 (氏名) 三田 則男 (TEL) (052) 551-0274
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日~平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	2,549	6.1	106	—	110	—	49	—
24年3月期第3四半期	2,402	△5.7	△40	—	△37	—	△41	—

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 69百万円(—%) 24年3月期第3四半期 △34百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
25年3月期第3四半期	円 銭 91.59	円 銭 —
24年3月期第3四半期	△76.38	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
25年3月期第3四半期	百万円 4,576	百万円 3,003	% 65.6
24年3月期	4,465	2,966	66.4

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 3,003百万円 24年3月期 2,966百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
24年3月期	円 銭 —	円 銭 30.00	円 銭 —	円 銭 30.00	円 銭 60.00
25年3月期	—	30.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日~平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
通期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
	3,293	4.5	74	—	80	—	29	—	53.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、【添付資料】P.3「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

25年3月期3Q	540,000株	24年3月期	540,000株
----------	----------	--------	----------

② 期末自己株式数

25年3月期3Q	1,126株	24年3月期	1,126株
----------	--------	--------	--------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

25年3月期3Q	538,874株	24年3月期3Q	538,887株
----------	----------	----------	----------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興が進み、個人消費の持ち直し等により、回復の兆しが見られたものの、海外景気の回復の遅れや円高の影響もあり、依然として先行きは不透明な状況で推移いたしました。

このような経営環境のもと当社グループにおきましては、サービスの一層の向上を図るとともに、積極的な営業活動および徹底した経費の節減に努めてまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は25億49百万円（前年同期比6.1%増）、営業利益は1億6百万円（前年同期は営業損失40百万円）、経常利益は1億10百万円（前年同期は経常損失37百万円）、四半期純利益は49百万円（前年同期は四半期純損失41百万円）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

（シネマ事業）

シネマ事業におきましては、洋画では「バイオハザードV リトリビューション」、邦画では「BRAVE HEARTS 海猿」、アニメでは「エヴァンゲリオン新劇場版：Q」等が好成績を上げました。その結果、売上高は17億87百万円（前年同期比7.8%増）、セグメント利益は90百万円（前年同期はセグメント損失20百万円）となりました。

（リラクゼーション事業）

リラクゼーション事業におきましては、依然として厳しい状況が続く中、地域に密着した運営を心掛け、イベント等を積極的に実施いたしました。その結果、売上高は6億25百万円（前年同期比4.4%増）、セグメント利益は4百万円（前年同期はセグメント損失27百万円）となりました。

（アド事業）

アド事業におきましては、既存分野に集中し、定期案件の増加に努め、サイン工事や映画宣伝関連等の案件を受注できたものの、前年度の大型案件の反動減があった結果、売上高は1億36百万円（前年同期比5.8%減）、セグメント利益は2百万円（前年同期はセグメント損失3百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は45億76百万円となり、前連結会計期間末に比べ1億10百万円の増加となりました。これは主に現金及び預金の増加によるものであります。

負債は15億72百万円となり、前連結会計年度末に比べ73百万円の増加となりました。これは主にリース債務の増加によるものであります。

純資産は30億3百万円となり、前連結会計年度末に比べ37百万円の増加となりました。

自己資本比率は、期首に比べて0.8ポイント減少し、65.6%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の連結業績予想につきましては、平成24年11月12日公表時から変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

法人税等の納付税額の算定については、当連結会計年度の税金等調整前当期純損益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純損益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しています。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	354,064	549,938
受取手形及び売掛金	98,040	101,188
有価証券	70,114	40,138
たな卸資産	7,204	9,977
繰延税金資産	27,140	27,140
その他	90,611	91,492
貸倒引当金	△1,293	△656
流動資産合計	645,883	819,221
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,406,481	2,281,692
機械装置及び運搬具（純額）	155,873	226,488
工具、器具及び備品（純額）	112,160	91,568
土地	179,153	179,153
有形固定資産合計	2,853,669	2,778,901
無形固定資産		
電話加入権	1,147	1,147
ソフトウェア	29,070	17,402
無形固定資産合計	30,218	18,550
投資その他の資産		
投資有価証券	291,450	322,810
差入保証金	613,918	613,141
長期前払費用	1,836	6,050
繰延税金資産	28,441	17,387
投資その他の資産合計	935,646	959,390
固定資産合計	3,819,534	3,756,841
資産合計	4,465,417	4,576,063

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	241,106	276,955
1年内返済予定の長期借入金	156,204	154,104
リース債務	13,250	22,071
未払金	2,455	5,416
未払法人税等	2,120	32,332
未払消費税等	2,426	—
未払費用	52,443	54,099
役員賞与引当金	—	4,500
賞与引当金	13,388	6,660
その他	27,321	54,506
流動負債合計	510,716	610,647
固定負債		
長期借入金	498,140	384,128
リース債務	15,085	103,204
役員退職慰労引当金	107,020	113,998
退職給付引当金	53,470	57,001
資産除去債務	49,473	50,573
受入保証金	265,044	252,750
繰延税金負債	11	11
固定負債合計	988,246	961,668
負債合計	1,498,963	1,572,316
純資産の部		
株主資本		
資本金	270,000	270,000
資本剰余金	13	13
利益剰余金	2,656,845	2,673,869
自己株式	△10,428	△10,428
株主資本合計	2,916,430	2,933,454
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	50,024	70,292
その他の包括利益累計額合計	50,024	70,292
純資産合計	2,966,454	3,003,746
負債純資産合計	4,465,417	4,576,063

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	2,402,578	2,549,884
売上原価	1,135,232	1,176,450
売上総利益	1,267,345	1,373,433
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	40,320	29,154
人件費	436,319	411,188
役員賞与引当金繰入額	—	4,500
賞与引当金繰入額	6,894	6,660
役員退職慰労引当金繰入額	7,013	6,978
退職給付費用	6,600	3,783
減価償却費	168,266	175,753
地代家賃	290,971	288,648
水道光熱費	128,425	132,000
修繕費	3,941	7,019
貸倒引当金繰入額	387	—
その他	218,349	200,793
販売費及び一般管理費合計	1,307,489	1,266,480
営業利益又は営業損失(△)	△40,143	106,953
営業外収益		
受取利息	340	167
受取配当金	6,213	7,209
協賛金収入	95	5,000
補助金収入	6,811	—
貸倒引当金戻入額	—	637
その他	2,087	2,060
営業外収益合計	15,548	15,074
営業外費用		
支払利息	9,662	7,756
その他	3,001	3,617
営業外費用合計	12,663	11,374
経常利益又は経常損失(△)	△37,259	110,653
特別利益		
資産除去債務履行差額	29	—
特別利益合計	29	—
特別損失		
固定資産売却損	313	998
固定資産除却損	22,288	28,709
固定資産処分損	—	234
投資有価証券評価損	4,094	—
特別損失合計	26,696	29,943
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△63,926	80,710
法人税等	△22,764	31,353
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△41,161	49,356
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△41,161	49,356

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自平成23年4月1日 至平成23年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自平成24年4月1日 至平成24年12月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△41,161	49,356
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6,815	20,268
その他の包括利益合計	6,815	20,268
四半期包括利益	△34,345	69,624
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△34,345	69,624

（3）継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日）
該当事項はありません。

（4）セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				調整額	四半期連結損益計算書計上額
	シネマ	リラクゼーション	アド	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,657,734	599,494	145,348	2,402,578	—	2,402,578
セグメント間の内部売上高又は振替高	144,976	490	1,302	146,769	△146,769	—
計	1,802,710	599,985	146,651	2,549,347	△146,769	2,402,578
セグメント損失(△)	△20,924	△27,289	△3,832	△52,046	11,902	△40,143

（注）1. セグメント損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。
2. セグメント損失(△)の調整額11,902千円は、主にセグメント間取引消去であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				調整額	四半期連結損益計算書計上額
	シネマ	リラクゼーション	アド	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,787,180	625,806	136,898	2,549,884	—	2,549,884
セグメント間の内部売上高又は振替高	150,360	469	1,722	152,552	△152,552	—
計	1,937,540	626,275	138,620	2,702,436	△152,552	2,549,884
セグメント利益	90,761	4,277	2,889	97,928	9,024	106,953

（注）1. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
2. セグメント利益の調整額9,024千円は、主にセグメント間取引消去であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

該当事項はありません。